

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】平成29年12月14日 (2017.12.14)

【公表番号】特表2017-503923(P2017-503923A)

【公表日】平成29年2月2日 (2017.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-005

【出願番号】特願2016-541544(P2016-541544)

【国際特許分類】

C 2 3 C 14/34 (2006.01)

H 0 1 L 21/285 (2006.01)

【F I】

C 2 3 C 14/34 C

H 0 1 L 21/285 S

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月1日 (2017.11.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 4】

図 2 C および図 2 D はそれぞれ、締め具 2 4 0 を介してバックিং板 1 0 2 に固定することができる例示的なパッド 2 1 0 の上面図および横断面（線 D - D に沿って）側面図である。図 2 C に示すように、パッド 2 1 0 は、支承表面 2 1 2 と、パッド 2 1 0 の本体内部へ部分的に延びる第 1 の直径を有する皿穴付き凹み 2 5 0 と、第 1 の直径より小さい第 2 の直径を有する貫通孔 2 5 2 とを含む。締め具 2 4 0 は、締め具 2 4 0 のヘッドが、支承表面 2 1 2 の下で皿穴に埋められるように（すなわち、締め具 2 4 0 のヘッドが、図 4 に関して以下で論じる密封リング 4 8 1 に接触しないように）、または締め具 2 4 0 のヘッドが、支承表面 2 1 2 と平面になるように、皿穴付き凹み 2 5 0 および貫通孔 2 5 2 内に配置することができる。締め具 2 4 0 のヘッドは、パッド 2 1 0 の表面 2 5 6 と接触する。締め具 2 4 0 のシャフトは、パッド 2 1 0 をバックিং板 1 0 2 に固定するように、貫通孔 2 5 2 を通して配置される。パッド 2 1 0 の設置表面 2 1 4 は、凹み 1 2 0 の底面 2 0 2 と接触する。